

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2008年6月9日～) 発表日: 2008年6月9日 (月)
 ~雇用統計と言うよりも、無視してきた弱材料との化学反応が急落の主因~

第一生命経済研究所 経済調査部
 担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
6月9日 (月)	日本	M2 (5月)		+2.0%	+1.7~+2.4%	-	前年比
		景気動向指数 (4月)・先行C I 一致C I		+2.1 ▲0.7	▲0.1~+3.1 ▲1.1~▲0.3	-	前月差 前月差
		景気ウォッチャー (5月)・現状判断D I				35.5	
	欧州	トリシェECB総裁講演	★★★				
	スイス中銀総裁講演	★					
	米国	バーナンキFRB議長講演	★★★				
		ボストン連銀総裁講演	★				
6月10日 (火)	日本	機械受注 (4月): 除船電・民需	★★★	+3.0%	▲1.0~+5.5%	▲8.3%	前月比
		5年債入札	★★				
	欧州	英鉱工業生産 (4月) 米・EU首脳会議		0.0%	▲0.3~+0.2%	▲0.5%	前月比
	米国	貿易収支 (4月)	★	▲600	▲620~▲565	▲582	億ドル
		ミシュキンFRB理事講演	★				
		NY連銀総裁講演	★				
		ダラス連銀総裁講演	★				
		ボストン連銀総裁あいさつ	★				
	他	カナダ中銀政策金利発表	★★	▲25bp	▲50~▲25bp	±0bp	現行: 3.00%
	6月11日 (水)	日本	実質GDP (1~3月期): 2次速報	★★★	+3.8%	+2.9~+5.1%	+3.3%
企業物価指数 (5月)・国内				+0.7%	+0.4~+1.0%	+0.6%	前月比
国際収支 (4月)・経常収支				+16,250	+14,720~+18,500	+28,825	億円・未季調
欧州		シュタルクECB理事講演	★				
米国		財政収支 (5月)		▲1,510	▲1,750~▲770	▲677	億ドル
		バージュブック	★★★				
		コーンFRB副議長討論会	★				
		クロズナーFRB理事講演	★				
		クリーブランド地区連銀総裁講演	★				
		セントルイス連銀総裁講演	★				
	スティーール財務次官講演	★					
6月12日 (木)	日本	-					
	欧州	ECB月報	★★★				
	米国	小売売上高 (5月)	★★★	+0.5%	▲0.1~+1.0%	▲0.2%	前月比
		同除自動車 (5月)	★★★	+0.6%	▲0.3~+1.1%	+0.5%	前月比
		輸入物価 (5月)	★	+2.4%	+0.7~+3.4%	+1.8%	前月比
		企業在庫 (4月)	★	+0.3%	0.0~+0.5%	+0.1%	前月比
		10年債入札	★★★				
6月13日 (金)	日本	消費者態度指数 (5月)・一般世帯				35.2	
		日銀金融政策決定会合 (12日~)		±0bp	±0bp	±0bp	政策金利変更幅
		白川日銀総裁代行記者会見	★★★				
		金融経済月報					
	欧州	-					
	米国	消費者物価 (5月)	★★★	+0.5%	+0.3~+0.7%	+0.2%	前月比
		同コア (5月)	★★★	+0.2%	+0.1~+0.2%	+0.1%	前月比
		ミシガン大学消費者センチメント (6月速報)	★★★	59.5	55.0~63.1	59.8	
		グリーンズパン前FRB議長講演					
	他	G8財務相会合 (大阪) (~14日)	★★				
6月14日 (土)		-					
6月15日 (日)		-					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
 注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、まちまち。米国では、週末の雇用統計で失業率が予想を大幅に上回り、株価が急落したことを受けて急低下、前週末水準を大幅に下回って越週した。一方、欧州ではECB理事会後の総裁記者会見で、次

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

回会合での利上げが示唆されたことから、金利は短期ゾーン中心に急上昇した。日本では、海外金利に翻弄される形でレンジ内ながら長期ゾーンはやや強含んだ。

今週は、前週末の米雇用統計に対する市場の反応はあまりに過剰だったと判断されるものの、米景気に対する見方が仕切り直しになったことは事実。週後半には米月次指標の発表が相次ぎ、注目度は高まる。特に、減税効果もあって高めの伸びが予想されている小売売上高については、市場が再び景気に対してネガティブに振れているだけに、予想を下回るようだと金利の急低下もあり得る。一方、難しいのが物価。週半ばまではF e d高官、E C B総裁などの講演が相次ぐ。景気とインフレの綱引きに対し、こここのところ金融当局によるタカ派的な見解が相次いでおり、イーロードカーブのフラットニングが進む可能性がある。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、週末の米雇用統計を受けて欧米株価が急落、当該時間に市場が閉まっていた日本や、週末の原油急騰が株価押し上げ要因となった中東などを除いて、各国株式市場は前週末水準を下回って越週した。週末までは、原油価格が軟調に推移したことなどもあって、株価は比較的堅調に推移していた。特に、日本株は円安が進んだこともあり、日経平均株価で一時14,500円を上回る展開となっていた。しかし、週末の欧米市場では、米失業率が予想を大幅に上回ったことや、ドル安などを受けて原油価格が急騰したことを受けて、N Yダウは前日比▲394ドルとなるなど、急落を演じた。

今週は、株式市場は前週末の流れを受けてかなり神経質な展開が予想される。米雇用統計に対するネガティブな反応は行き過ぎの感が否めないものの、米大手投資銀行の決算を控え、株価がどんどん上がっていく状況ではなかったことは確か。モノラインへの格下げなど、サブプライムに絡むネガティブな材料はこここのところ多い。また、バーナンキFRB議長がドルをサポートする発言を行った後にE C Bが利上げへの傾斜を表明したことも、市場を不安定にさせる要因であった。前週末の株価急落が、これらの材料を無視しきれずに上昇の梯子が外されたものと解釈するならば、納得もできよう。ただし、市場のセンチメントが冷やされたことは事実であり、当面はボラティルな展開が予想される。調整していた原油価格があつという間に史上最高値を更新したこともあり、インフレに対する中央銀行の見解には要注意だ。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、週末の米雇用統計を受けてドルが急落するなど、比較的大きな動きが見られた。ドル自体には、バーナンキFRB議長がドル高をサポートする趣旨の発言を行ったこともあって強含む下地があったものの、E C B理事会後の総裁記者会見で利上げの可能性が高まっていることが示唆されたことを受けてユーロはドルを含めた諸通貨に対して上昇した。一方、株式市場が堅調に推移していたこともあって円はキャリートレード期待から軟調に推移した。このほかアジアなど新興国の通貨は、インフレや金利上昇による景気への悪影響懸念から弱含みでの推移が続いていた。しかし、米失業率が急上昇したことが明らかになると、ドルは主要通貨に対して急落、堅調に推移していた対円でも前週末水準を下回って越週することとなった。

今週は、ドルの軟調な展開が続く公算が大きい。米雇用統計に対する反応は行き過ぎとはいえ、近い時期の利上げを表明したユーロ圏などと比べ、金利差の点で劣後する可能性が高いことは明らかとなった。今週はF e d高官の発言機会も多いが、ここでタカ派的な発言が目立っても、むしろ景気へのダメージが懸念され、積極的なドルサポート要因にはならない見込み。円は、株式市場など投資家のリスク許容度が反映される格好が続いているため、株式市場の混乱が今週も続くようだと更に円高に振れる可能性がある。米小売売上高に注目か。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、原油をはじめ各種商品市況は軟調な展開が続いていたものの、週末にドルが急落すると反転、特に原油は一日で10ドル以上も急騰し、再び史上最高値を更新した。

今週は、水準感のないなかボラティルな展開が見込まれる。原油は引き続きドル相場の動向などを気にす

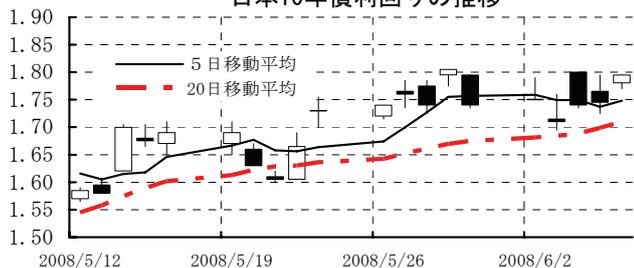
ると見られるが、F e d高官がタカ派的な発言を繰り返すようだと、ドルの浮沈にかかわらず再び下落基調に転じる可能性がある。E C Bが利上げ方向を示唆したことにより、世界経済の減速懸念は今後高まる見込みで、過剰流動性だけが商品市況高騰のエネルギーとなる。このため、各国中央銀行の金融政策には徐々に神経質になってこよう。ただし、原油については中東地域のリスクに脚光が集まる可能性があり、新たなサポート材料として押し上げられる可能性がある。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
2年	日本	0.885	▲13	+12	▲3	▲6	▲16	+0	+1	+21	+13	▲1	+8
	米国	2.372	▲258	▲1	▲27	+5	▲96	▲48	+6	+67	+39	▲1	+22
	イギリス	5.072	▲65	+65	+0	▲16	▲7	▲22	▲24	+59	+66	+25	+7
	ドイツ	4.636	+22	+87	+32	+13	▲59	▲21	+27	+33	+56	+23	+12
	スイス	2.853	+5	+45	+28	+13	▲32	+6	▲41	+95	+9	▲1	+8
	スウェーデン	4.500	+46	+52	+6	+14	▲57	+18	+12	+15	+43	+28	▲0
	ポーランド	6.799	+193	+61	+31	+17	▲44	+46	+3	▲9	+31	+8	+7
	カナダ	2.880	▲175	+7	▲14	+8	▲57	▲40	▲16	+12	+27	+19	+2
	メキシコ	7.989	+45	+25	+12	+8	▲45	▲6	▲3	+48	+9	+7	▲4
	ニュージーランド*	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	▲6	▲8	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	オーストラリア	6.981	+59	+47	+14	+27	▲21	+8	▲52	+27	+37	+35	+2
	韓国	5.440	+27	+51	+21	+7	▲91	▲11	+23	▲26	+32	▲5	+5
	シンガポール	1.180	▲108	+18	▲2	▲19	▲44	▲22	▲26	+13	+17	▲2	+26
	タイ	4.413	+128	+83	+39	▲19	▲83	+1	▲5	+59	+39	+10	+11
インド	8.149	+22	+43	+16	▲16	▲20	+2	+8	+25	+14	+4	+10	
10年	日本	1.795	▲4	+16	+5	+4	▲6	▲9	▲9	+31	+17	+4	+1
	米国	3.909	▲105	▲1	▲15	+8	▲43	▲8	▲10	+32	+33	▲0	+22
	イギリス	4.992	▲29	+32	+1	▲13	▲3	▲1	▲12	+32	+32	+15	+6
	ドイツ	4.421	▲4	+29	+2	+18	▲38	▲4	+1	+22	+28	+9	+14
	スイス	3.229	+16	+15	+4	+17	▲24	+15	▲4	+20	+7	+2	+14
	スウェーデン	4.337	+4	+27	▲5	+15	▲40	+5	▲4	+16	+27	+6	+15
	ポーランド	6.422	+103	+42	+13	+14	▲23	+29	▲0	+1	+31	+9	+8
	カナダ	3.661	▲86	▲3	▲5	+1	▲11	▲24	▲20	+15	+12	+6	+8
	メキシコ	8.365	+78	+48	+20	+20	▲52	▲15	▲3	+51	+20	+8	+5
	ニュージーランド*	6.419	▲13	▲3	▲4	+9	▲15	+14	+3	+12	▲6	+26	▲15
	オーストラリア	6.637	+52	+29	+11	+33	▲24	+13	▲16	+23	+24	+19	+2
	韓国	5.742	+44	+57	+4	+1	▲46	▲1	+6	▲15	+56	+14	+8
	シンガポール	3.610	+76	+112	+31	▲13	▲47	+19	▲13	+17	+86	+21	+65
	タイ	5.410	+115	+79	+18	▲24	▲84	+31	+19	+12	+50	+12	+29
インド	8.237	+9	+43	+13	▲12	▲21	+4	+34	▲4	+19	+10	+8	
長短スプレッド	日本	+91.0	+9	+4	+9	+10	+10	▲9	▲10	+9	+4	+5	▲7
	米国	+153.7	+152	+1	+12	+3	+53	+39	▲16	▲35	▲6	+1	+0
	イギリス	▲8.0	+37	▲33	+1	+3	+4	+22	+12	▲27	▲34	▲10	▲1
	ドイツ	▲21.5	▲26	▲58	▲30	+5	+21	+17	▲26	▲10	▲28	▲14	+3
	スイス	+37.6	+11	▲31	▲24	+4	+9	+9	+38	▲75	▲2	+3	+7
	スウェーデン	▲16.3	▲42	▲25	▲11	+0	+17	▲12	▲17	+0	▲15	▲22	+16
	ポーランド	▲37.7	▲91	▲19	▲18	▲3	+21	▲17	▲3	+10	▲0	+1	+1
	カナダ	+78.1	+89	▲9	+9	▲7	+46	+16	▲4	+3	▲15	▲13	+6
	メキシコ	+37.7	+33	+23	+7	+12	▲7	▲9	▲0	+3	+11	+1	+9
	ニュージーランド*	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#####	+14	▲7	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
	オーストラリア	▲34.4	▲6	▲18	▲3	+6	▲3	+5	+36	▲4	▲13	▲16	+0
	韓国	+30.2	+17	+6	▲17	▲6	+45	+10	▲17	+11	+25	+19	+2
	シンガポール	+243.0	+184	+94	+33	+6	▲3	+41	+13	+4	+69	+23	+39
	タイ	+99.7	▲13	▲3	▲22	▲5	▲1	+30	+23	▲47	+11	+3	+18
インド	+8.8	▲12	▲0	▲3	+4	▲2	+2	+26	▲28	+5	+6	▲2	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例：4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

日本10年債利回りの推移



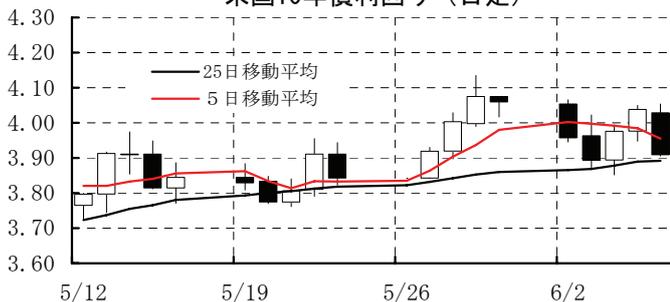
(%) 日本の長短スプレッド (10y-2y) の推移



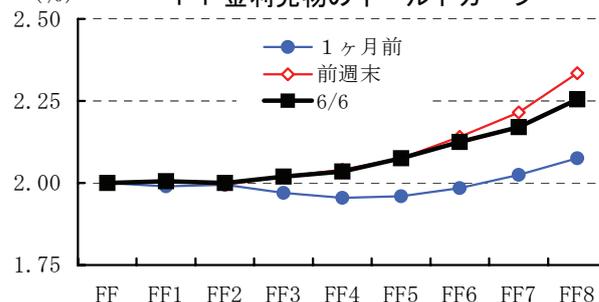
日本10年債利回りの推移 (月足)



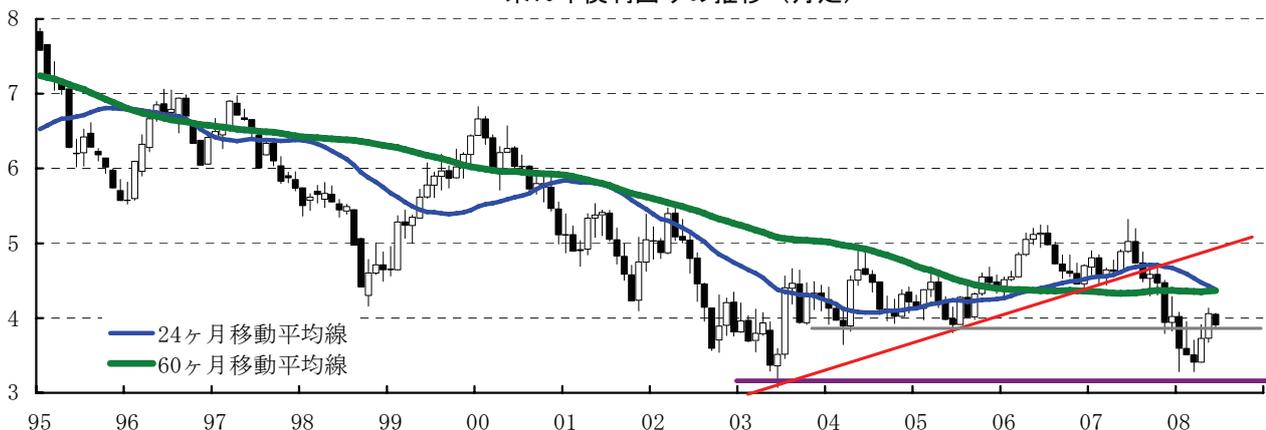
米国10年債利回り (日足)



(%) FF金利先物のイールドカーブ



米10年債利回りの推移 (月足)



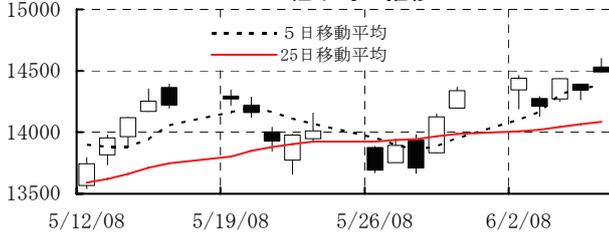
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

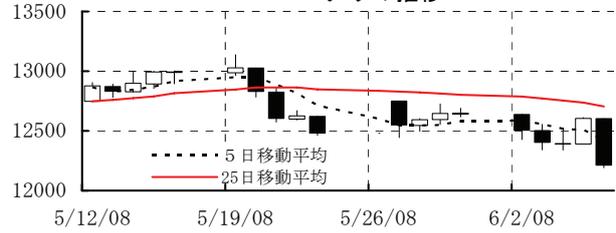
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本	日経平均	14489.44	▲19.7	+3.1	+1.1	▲2.4	▲11.2	+0.1	▲7.9	+10.6	+3.5	▲1.5	+2.3
	TOPIX	1428.11	▲19.7	+3.6	+1.4	▲3.7	▲8.8	▲1.6	▲8.4	+12.0	+3.6	▲1.4	+2.3
	日経店頭	1536.49	▲25.5	+4.0	+0.6	▲1.4	▲10.1	▲0.1	▲6.4	+1.3	+3.7	+0.5	▲0.3
米国	N Yダウ	12209.81	▲9.3	▲6.2	▲3.4	▲0.8	▲4.6	▲3.0	▲0.0	+4.5	▲1.4	▲3.9	+1.3
	S P 500	1360.68	▲10.3	▲4.1	▲2.8	▲0.9	▲6.1	▲3.5	▲0.6	+4.8	+1.1	▲3.5	+1.8
	ナスダック	2474.56	▲4.4	▲0.4	▲1.9	▲0.3	▲9.9	▲5.0	+0.3	+5.9	+4.6	▲3.3	+3.2
	フィナンシャル半導体	405.48	▲15.8	+0.6	▲2.3	▲1.6	▲12.0	▲3.1	▲1.2	+12.0	+7.8	▲5.0	+3.7
イギリス	F T 100	5906.80	▲9.4	▲5.0	▲2.4	+0.4	▲8.9	+0.1	▲3.1	+6.8	▲0.6	▲3.4	▲0.6
ドイツ	D A X	6803.81	▲12.0	▲3.0	▲4.1	+2.5	▲15.1	▲1.5	▲3.2	+6.3	+2.1	▲3.0	+2.2
欧州	ダウ欧州50	3049.72	▲21.5	▲6.5	▲4.2	▲1.8	▲12.0	▲1.6	▲5.4	+7.3	▲1.7	▲3.4	+0.4
スウェーデン	ストックホルムOMX	981.15	▲23.4	▲2.5	▲2.4	▲2.3	▲12.2	+1.7	▲1.4	+3.6	+1.9	▲2.8	+1.1
ポーランド	ワルシャワWIG	45819.40	▲27.9	▲3.6	▲1.7	▲1.8	▲14.2	▲0.5	+1.0	▲2.7	▲0.1	▲2.9	+0.1
ロシア	R T	2377.91	+30.4	+10.4	▲3.3	+3.2	▲16.7	+8.2	▲0.5	+3.3	+15.9	▲1.8	+1.0
メキシコ	ボルス	31149.06	▲1.7	▲0.2	▲2.6	▲0.8	▲2.5	+0.4	+6.9	▲2.0	+5.6	▲1.3	+2.9
ブラジル	ボベスバ	69785.87	+34.1	▲0.6	▲3.9	+1.4	▲6.9	+6.7	▲4.0	+11.3	+7.0	▲1.8	+1.6
アルゼンチン	メルバル	2179.72	▲1.2	+2.5	▲1.2	▲2.5	▲6.7	+7.7	▲2.7	▲0.4	+5.3	+4.6	▲1.3
N Z	ニュージーランドSX50	3548.08	▲17.4	▲2.8	▲2.1	▲0.5	▲9.2	▲2.4	▲3.1	+4.4	▲0.0	▲1.9	+1.0
オーストラリア	A S 200	5592.10	▲11.8	▲1.9	▲1.1	▲3.0	▲10.9	▲1.4	▲3.9	+4.5	+1.1	▲2.7	▲2.0
香港	ハンセン	24402.18	+17.2	▲7.1	▲0.5	▲2.9	▲15.7	+3.7	▲6.1	+12.7	▲4.7	▲3.5	▲0.7
韓国	総合	1832.31	+5.2	▲1.4	▲1.1	▲0.5	▲14.4	+5.4	▲0.4	+7.1	+1.5	▲3.2	+1.3
台湾	加権	8745.35	+5.2	▲1.3	+1.5	▲0.9	▲11.6	+11.9	+1.9	+4.1	▲3.4	▲3.9	▲2.4
シンガポール	S T	3146.73	▲11.7	▲3.1	▲1.4	▲1.1	▲14.4	+1.5	▲0.6	+4.7	+1.4	▲3.7	+2.3
タイ	S E T	817.33	+7.6	▲3.4	▲2.0	+1.4	▲8.6	+7.8	▲3.4	+1.9	+0.1	+0.6	▲4.8
インド	ムンバイSENSEX30	15572.18	+9.2	▲10.4	▲5.1	+4.8	▲13.0	▲0.4	▲11.0	+10.5	▲5.0	▲4.5	▲1.4
中国	上海A	3493.19	▲11.8	▲10.8	▲3.0	+8.0	▲16.7	▲0.8	▲20.2	+6.4	▲7.0	▲4.2	▲1.1
サウジアラビア	サウジ証券株価	9737.31	+32.2	▲1.9	+2.6	+17.8	▲13.4	+6.4	▲11.2	+10.2	▲5.7	▲1.1	▲1.9
クウェート	クウェート総合	15288.7	+33.1	+1.6	+1.8	+4.2	+7.5	+3.8	+2.0	+2.8	+2.2	+0.8	+0.2
U A E	ドバイ金融市場	5793.38	+33.0	▲0.5	+2.0	+10.8	▲5.3	+6.1	▲10.2	+7.2	▲1.0	+0.2	▲0.3

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
直近値以外の単位は%。
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株値、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株値を示す。

日経平均の推移



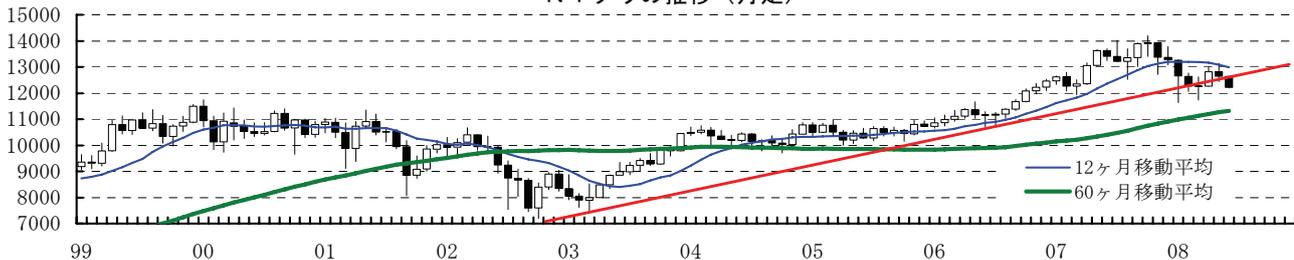
N Yダウの推移



日経平均の推移(月足)



N Yダウの推移(月足)

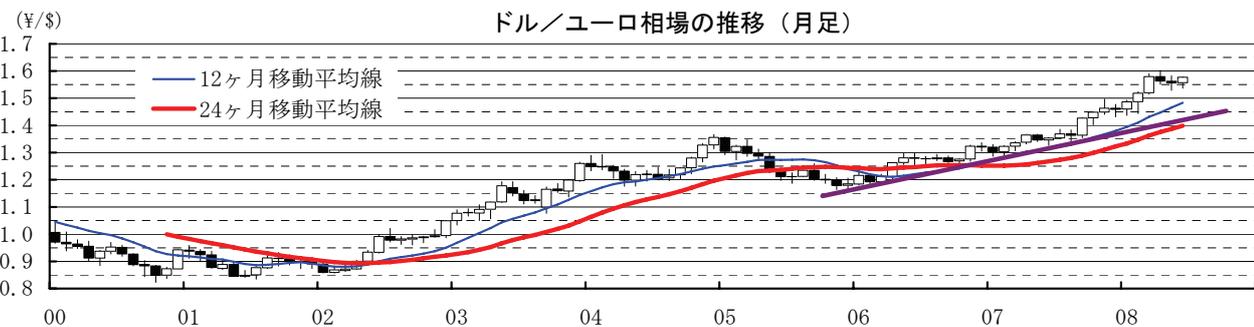
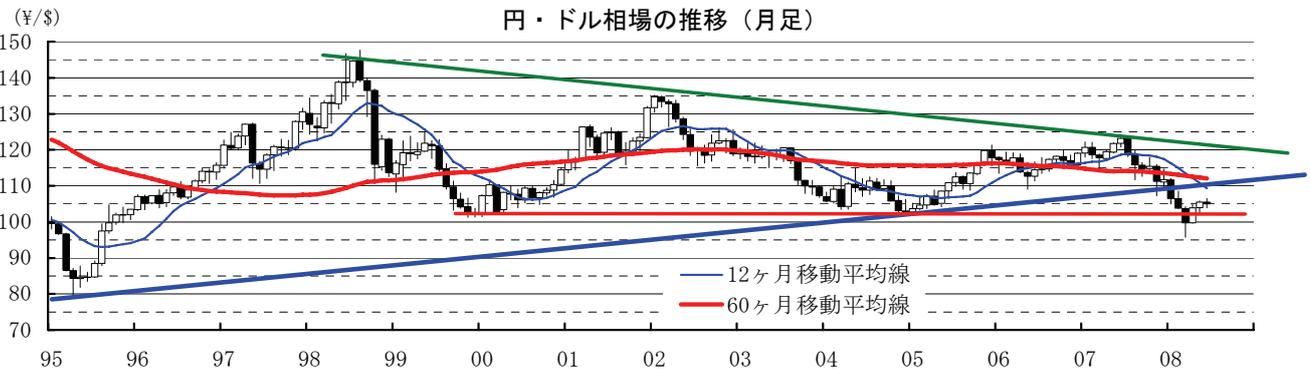
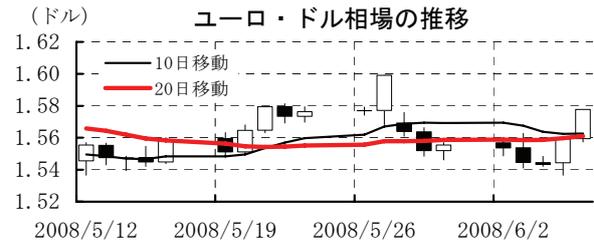
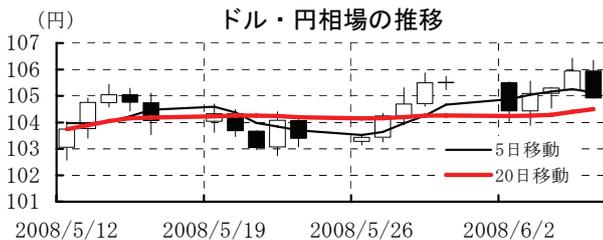


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本円	104.92	+13.3	▲0.1	+0.6	▲0.4	+4.7	+2.5	+3.9	▲4.2	▲1.5	+0.7	▲2.1
ユーロ	1.5777	+16.8	+1.6	+1.4	▲0.3	+1.9	+2.1	+4.0	▲1.1	▲0.4	+1.2	▲1.3
イギリスポンド	1.9708	▲1.1	▲0.2	▲0.6	▲3.5	+0.1	+0.1	+0.3	+0.1	▲0.2	+1.1	+0.1
スイスフラン	1.0185	+16.3	+3.2	+2.3	▲0.2	+4.6	+3.8	+4.6	▲4.2	▲0.8	+2.2	▲1.8
スウェーデンクローナ	5.9135	+14.4	+1.6	+1.5	▲1.1	+1.5	+3.2	+3.7	▲0.7	▲0.3	+1.3	▲1.7
ポーランドズロチ	2.1553	+24.0	+2.6	+0.6	▲0.2	+2.0	+4.0	+4.2	+0.8	+1.8	+0.4	▲0.3
ロシアルーブル	23.538	+8.9	+0.7	+0.6	▲0.5	+0.8	+1.7	+2.2	▲0.6	▲0.2	+0.7	▲0.6
カナダドル	1.0196	+3.7	▲1.7	▲2.6	+0.0	▲0.5	+1.5	▲3.8	+1.7	+1.4	+0.9	▲0.3
メキシコペソ	10.366	+4.6	+1.3	▲0.4	+0.1	+0.7	+1.1	+0.7	+1.5	+1.5	+0.1	+0.6
ブラジルリアル	1.634	+16.3	+1.3	▲0.4	+1.0	+1.1	+3.9	▲4.1	+5.6	+2.1	▲1.2	+2.0
アルゼンチンペソ	3.074	+0.1	+3.3	+0.8	▲0.2	▲0.3	▲0.1	▲0.2	+0.1	+2.1	+1.0	+1.1
NZドル	0.767	+2.1	▲3.1	▲2.0	+0.2	+2.8	+1.4	▲1.6	▲0.5	+0.1	+1.4	▲0.2
オーストラリアドル	0.9626	+14.5	+1.3	+0.7	▲1.0	+2.3	+3.9	▲1.9	+3.4	+1.3	+0.4	▲0.3
韓国ウォン	1031.50	▲11.1	▲1.7	▲0.4	▲1.2	▲0.7	+0.0	▲5.2	▲1.2	▲2.5	▲0.8	+1.8
台湾ドル	30.442	+7.8	▲0.0	▲0.4	▲0.5	+0.8	+3.8	+1.8	▲0.3	+0.5	+0.4	+0.5
シンガポールドル	1.3641	+11.0	▲0.4	▲0.1	+0.6	+1.6	+1.5	+1.4	+1.4	▲0.5	+0.7	▲0.3
タイバーツ	33.11	▲0.1	▲4.5	▲1.9	+3.0	▲5.4	+0.5	▲0.5	▲0.9	▲2.5	+0.7	▲1.4
インドネシアルピア	9360	▲5.0	▲1.5	▲0.9	▲0.4	+1.7	+1.5	▲0.9	▲0.3	▲0.6	▲0.1	+0.5
インドルピー	43.04	▲5.8	▲5.1	▲2.1	+0.5	+0.1	▲1.6	▲0.2	▲1.0	▲4.1	▲0.5	+1.4
中国人民幣	6.923	+9.3	+0.92	+0.28	+1.39	+1.58	+0.98	+1.40	+0.35	+0.65	+0.68	▲0.01

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。

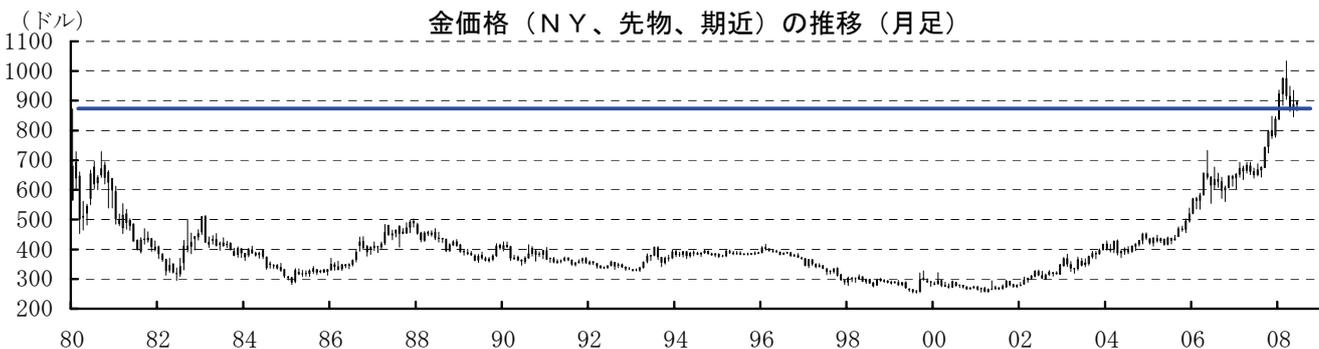
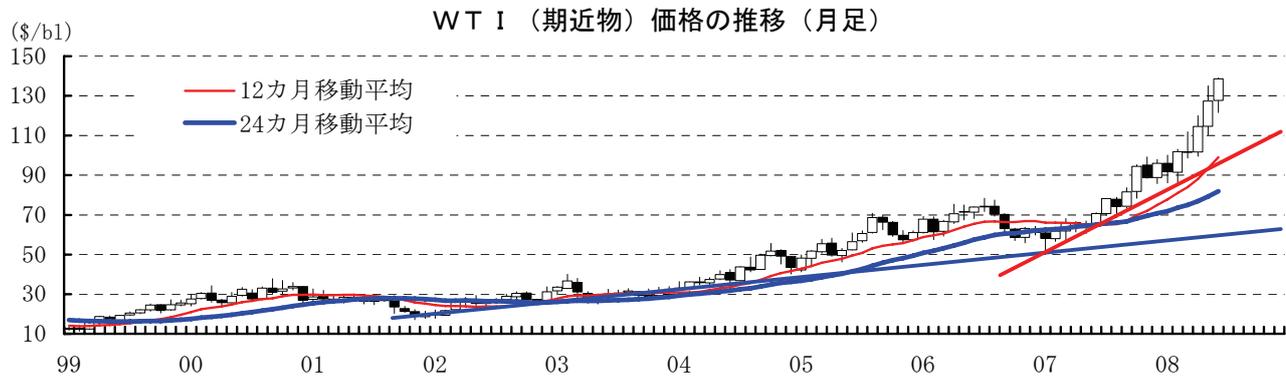
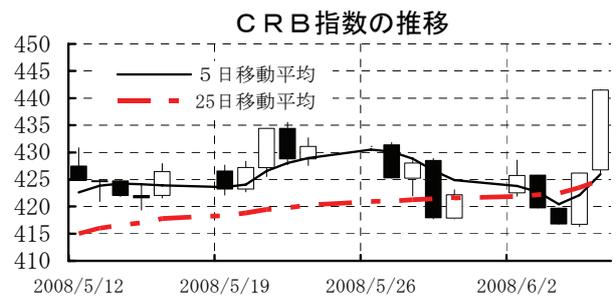
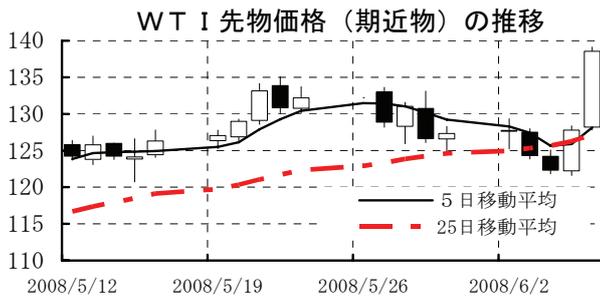


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
WT I	138.54	+110.0	+13.7	+8.8	+8.2	▲4.4	+11.0	▲0.3	+12.8	+11.1	+4.7	▲3.7
北海ブレント	127.78	+88.4	+14.7	▲2.9	+6.3	▲1.7	+8.6	+0.2	+11.0	+14.7	+5.3	▲2.9
ドバイ	119.67	+85.4	+12.2	▲4.7	+6.7	▲2.6	+9.3	+3.4	+8.8	+12.2	+5.4	▲4.7
OPECバスケット	121.68	+89.5	+10.8	▲3.7	+5.7	▲3.0	+9.5	+2.2	+11.4	+10.8	+6.0	▲3.7
金 (NY)	887.3	+36.0	+1.0	▲4.2	+7.1	+10.1	+5.7	▲6.0	▲4.1	+1.0	+2.9	▲4.2
銅 (NY)	362.80	+9.7	▲7.8	▲3.4	▲4.0	+8.5	+17.1	+0.3	+1.8	▲7.8	▲2.4	▲3.4
アルミ (NY)	132.75	+7.9	+1.0	▲2.4	▲3.6	+11.2	+15.5	▲3.5	▲0.9	+1.0	▲0.7	▲2.4
鉛 (LDN)	1975	▲13.8	▲27.2	▲1.7	▲16.7	+10.6	+18.1	▲16.2	▲2.7	▲27.2	▲14.2	▲1.7
亜鉛 (LDN)	2005	▲44.2	▲10.1	▲6.7	▲8.7	+6.1	+8.9	▲15.3	▲3.9	▲10.1	▲9.1	▲6.7
ニッケル (LDN)	22100	▲52.6	▲22.6	▲8.3	▲2.9	+4.2	+15.0	▲5.5	▲4.0	▲22.6	▲8.7	▲8.3
スズ (LDN)	20200	+44.0	▲12.8	▲14.9	▲3.9	+3.5	+10.6	+9.3	+12.8	▲12.8	▲3.7	▲14.9
銀 (NY、現物)	16.88	+28.1	+0.1	▲7.2	+5.6	+14.3	+17.1	▲13.0	▲2.2	+0.1	+7.3	▲7.2
プラチナ (NY、現物)	2009	+59.1	+4.2	▲7.3	+6.0	+13.9	+24.1	▲7.5	▲3.4	+4.2	+1.9	▲7.3
小麦 (シカゴ)	761.50	+49.1	▲3.3	+1.2	+2.1	+5.0	+15.4	▲13.4	▲15.3	▲3.3	▲3.0	+1.2
大豆 (シカゴ)	341.50	+57.5	+1.5	+1.5	+15.0	+3.0	+10.0	▲14.2	+4.4	+1.5	▲3.8	+1.5
コーン (シカゴ)	599.25	+56.8	▲0.2	▲0.1	+18.5	+10.0	+8.9	+3.9	+5.8	▲0.2	+1.5	▲0.1
CRB	422.17	+36.5	+3.2	▲2.1	+5.6	+3.0	+11.7	▲6.3	+5.8	+3.2	+1.1	▲2.1
JOC	131.57	+14.9	▲1.8	▲1.6	▲1.2	+2.9	+7.5	▲0.4	+6.1	▲1.8	▲1.1	▲1.6
日経商品指数 (17種)	173.49	+19.2	+0.9	+0.1	+0.0	+1.1	+8.7	+1.2	+4.6	+0.9	▲0.6	+0.1
日経商品指数 (国際)	205.55	+45.2	+3.5	▲4.0	+3.8	+2.8	+11.8	▲4.3	+3.1	+3.5	+2.7	▲4.0

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率 (例：4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。
 直近値以外の単位は%。
 OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。